

原罪

外国語学部 スペイン語学科4年

大倉あさ子

善惡の知識を手に入れた瞬間から、男と女は樂園を追放される
永遠の命はもう、何處にも無い

失われた自然との調和

絶え間なく続く

労働と生産の苦しみ

唆したのは

忌まわしき 地上を這う生物

唆されたのは

神が最初に創られた 一人の女

例えば、女が蛇の言葉に耳を貸さなかつたのなら

例えば、男が先に果実を口にしていたのなら

人はまた少し違つた道を歩んでいたのだろうか

しかし

これは人類が初めて

自らの意思でとげた選択

樂園の下を離れ、自分達の足で歩いていくことを選んだ彼らは
知恵という名の果実によつて、初めて

本當の人間

になれたのかもしれない。